

共通テスト利用入試(後期3教科グループディスカッション型*)

- 大学入学共通テスト(3教科)の得点・調査書・小論文によって、学力の3要素(①知識・技能/②思考力・判断力・表現力/③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に判定する入試です。
- 比重を置く教科が異なるため理系重点方式と文系重点方式に分かれます。
- 2学科までの併願が可能で(併願したそれぞれの学科の判定基準を適用するので、各学科が指定している教科(科目)に注意)、検定料の併願割引があります。
- 本学の一般選抜・共通テスト利用入試を受験していた場合には検定料の割引があります(詳しくはP.27「入学検定料の確認と割引制度」をご覧ください)。

選考方法 以下を合計した[750点]満点で判定します。 ●は運動性が高い判定方法/○は一部または内容によって運動する判定方法

主な選考方法	評価方法	学力の3要素との運動			得点
		知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性	
大学入学共通テスト	大学入学共通テストでは、学科の指定する「 必修教科(科目) 」(●印)と「 選択教科(科目) 」(○印)による3教科(各教科200点満点)により、学力の3要素のうち右記について評価します。 ▶理工学部(全7学科)・建築都市デザイン学部(全2学科) ●印: 必修教科の「 数学(1)(2) 」「 理科(2) 」 + ○印: 選択教科のうち高得点1教科の3教科 ▶情報工学部(全2学科)・環境学部(環境創生学科)・メディア情報学部(情報システム学科) ●印: 必修教科の「 数学(1)(2) 」 + ○印: 選択教科のうち高得点2教科の3教科 ▶環境学部(環境経営システム学科)・メディア情報学部(社会メディア学科)・都市生活学部(都市生活学科)・人間科学部(児童学科) ●印: 必修教科の「 外国語(英語) 」 + ○印: 選択教科のうち高得点2教科の3教科	●	○		[600点]
調査書	本学では、入学後の成績分析により、高等学校における「全体の学習成績の状況」は、大学での成績と高い相関があると考察しています。「調査書」では、各学部のアドミッションポリシーで求める高等学校での学習状況とともに、主体的な学びに関しても評価することとし、学力の3要素のうち右記について評価します。 ▶全学部: 以下のように得点化します。 [全体の学習成績の状況]を2倍して切り上げた点数 (例: 全体の学習成績の状況3.7の場合は3.7×2=7.4 → 8点)	●	●	●	[10点]
グループディスカッション(新型コロナウイルス感染症への対応として小論文に代替)	「 グループディスカッション(小論文に代替) 」では、以下の通り個人ワークと グループワーク を組み合わせて、学力の3要素のうち右記について評価します。 ▶全学部: 以下のように実施し、総合的に評価します(約60分) ①教科・科目に規定されない総合的な「 文獻・資料 」等を読み解く(個人ワーク) ②内容を的確に把握し、批判的・論理的に自分の考えをまとめる(個人ワーク) ③5名程度を1グループとして グループディスカッション(小論文に代替) を行う(グループワーク個人ワーク) ④ グループディスカッション 後には、感想や見解レポートをまとめる(個人ワーク) ⑤④について「 小論文 」に代替して実施することとしますが、趣旨および学力の3要素として求める評価は変わりません。	●	●	●	[140点]
合計					[750点]

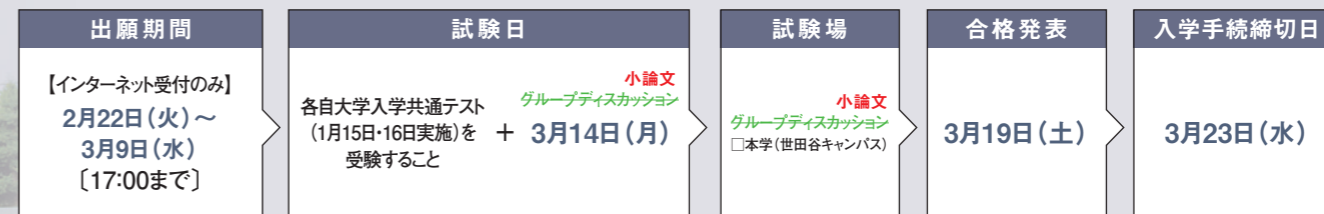
理系重点学科の記点方法 ●印: 必修教科(科目) ○印: 選択教科(科目) ×印: 受験しても判定対象とならない科目

学部	学科	入学定員	募集人員※	大学入学共通テスト										判定教科・満点	調査書	小論文
				教科・科目												
				国語	地理歴史・公民	数学			理科		外国語		英語			
近代以降の文章	全科目	数学I	数学I 数学A	数学II 数学B	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	リスニング	リスニング	英語							
理工学部	機械工学科	120	4	○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	機械システム工学科	110		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	電気電子通信工学科	150		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	医用工学科	60		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	応用化学科	75		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	原子力安全工学科	45		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	自然科学科	60		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
建築都市デザイン学部	建築学科	120	2	○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	都市工学科	100		○	○	×	●	×	●	×	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
情報工学部	情報科学科	100	2	○	○	×	●	×	●	×	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
	知能情報工学科	80		○	○	×	●	×	●	×	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
環境学部	環境創生学科	90	2	○	○	×	●	×	●	×	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
	環境経営システム学科	90														
メディア情報学部	社会メディア学科	90	2													
	情報システム学科	100		○	○	×	●	×	●	×	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
都市生活学部	都市生活学科	160	—													
人間科学部	児童学科	100	—													
合計													[750点]			

※合格者について、特定の学科に偏る場合は調整することがあります。

各科目の記点方法

「理系重点」方式における対象教科・科目	換算記点方法
国語	「近代以降の文章」のみ対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」から1科目 *上記10科目のうち、2科目受験した場合は第1解答科目を判定対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
数学	① 数学①は「数学I・数学A」とする 数学②は「数学II・数学B」とする *必ず両方を解答すること 左記「100点」+「100点」=200点 [200点]
理科	① 対象外 ② *「理科」は②のみ対象 「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目 2科目受験した場合は高得点科目を判定対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
外国語	「英語」を対象とし、「筆記(リーディング)」「リスニング」ともに対象とする 「筆記(リーディング)」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする [200点]
各 [200点] × 3教科 = [600点] 満点	



グループディスカッション/小論文課題

年度	学部	課題
2021年	全学部合同	総務省による人口移動報告は、住民基本台帳に基づき、国内における人口移動の状況についてまとめた統計資料です。この記事では「東京都への一極集中の流れが変わりつつある。」と説明しています。今後2か月以内に新型コロナウイルス感染症が収束したと仮定した場合の1年後の動向について、あなたの予測や考えを記事やデータに触れながら述べてください。また、予測した動向によって発生する新たな課題と、その解決方法について意見をまとめてください。 * 新聞記事は読売新聞(2021.1.30)東京6か月転出超過7月テレワーク影響を使用 * 新型コロナウイルス感染拡大の影響によりグループディスカッションを小論文に変更して実施/グループディスカッション用のテーマを小論文課題に転用
2020年	全学部合同	2019年12月に「国際学習到達度調査(PISA)」の2018年度調査結果が発表されました。この新聞記事の中では特に日本の15歳の「読解力」の低下を大きな問題とみています。あなたはこの記事を読んでどのように感じ、どのように考えさせられましたか。また、「読解力」は大学入学後の学修や研究においても重要です。「読解力」を身につけていくために、自分自身や友人に推奨したいことについて、あなたがこれまでに経験してきたことも踏まえた上での提案をまとめてください。 * 新聞記事は読売新聞(2019.12.4)国際学力調査を使用 * 新型コロナウイルス感染拡大の影響によりグループディスカッションを小論文に変更して実施/グループディスカッション用のテーマを小論文課題に転用

文系重点学科の記点方法

●印: 必修教科(科目) ○印: 選択教科(科目)

学部	学科	入学定員	募集人員※	大学入学共通テスト										判定教科・満点	調査書	小論文	
				教科・科目													
				国語	地理歴史・公民	数学			理科		外国語		英語				
近代以降の文章	全科目	数学I	数学I 数学A	数学II 数学B	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	リスニング	リスニング	英語								
理工学部	機械工学科	120	—														
	機械システム工学科	110															
	電気電子通信工学科	150															
	医用工学科	60															
	応用化学科	75															
	原子力安全工学科	45															
	自然科学科	60															
建築都市デザイン学部	建築学科	120	—														
	都市工学科	100															
情報工学部	情報科学科	100	—														
	知能情報工学科	80															
環境学部	環境創生学科	90	2														
	環境経営システム学科	90		○	○		○ または ○		○ または ○		●	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
メディア情報学部	社会メディア学科	90	2														
	情報システム学科	100		○	○		○ または ○		○ または ○		●	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
都市生活学部	都市生活学科	160	1														
人間科学部	児童学科	100	1														
合計													[750点]				

※合格者について、特定の学科に偏る場合は調整することがあります。

各科目の記点方法

「文系重点」方式における対象教科・科目	換算記点方法
国語	「近代以降の文章」のみ対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」から1科目 *上記10科目のうち、2科目受験した場合は第1解答科目を判定対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
数学	① 「数学I」「数学I・数学A」から1科目 ② 「数学II」「数学II・数学B」から1科目 *①および②を受験した場合は高得点グループを判定対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
理科	① 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目 ② 「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目 *2科目受験した場合は第1解答科目を判定対象とする *①および②を受験した場合は高得点グループを判定対象とする 左記「100点」×2=200点に換算 [200点]
外国語	「英語」を対象とし、「筆記(リーディング)」「リスニング」ともに対象とする 「筆記(リーディング)」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする [200点]
各 [200点] × 3教科 = [600点] 満点	